



「新たな教師の学び」とは？「プラットフォーム」構築の背景について

プラットフォームは、新たな教師の学びの姿の実現の一助となるようつくられました。

「新たな教師の学び」とは、令和三年一月中央教育審議会答申にて、個に応じた指導を学習者の視点から整理した概念である個別最適な学びと探究的な学習や体験活動等を通じ、子ども同士あるいは多様な他者と協働しながら、必要な資質能力を育成する協働的な学びと一体的に充実し、「主体的・対話的、深い学び」の実現に向けた授業改善につながる、深い学び」の実現に向けた授業改善につながる令和の日本型教育の姿です。子どもたちの学び（授業観・学習観）のみならず、教師自身の学びの姿も子どもとの学びの相似形として、研修観を転換し、「新たな教師の学びの姿」の実現が必要であることが示されました。つまり、「新たな教師の学びの姿」として、○変化を前向きに受け止め、探究心をもちつつ自律的に学ぶという「主体的な姿勢」○求められる知識技能が変わっていくことを意識した「継続的な学び」○新たな領域の専門性を身に付けるなど強みを伸ばすための、一人一人の教師の個性に即した「個別最適な学び」○他者との対話や振り返りの機会を確保した「協働的な学び」などがあげられます。こうした新たな教師の学びの姿の実現に向けた方策として、令和四年五月教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律が交付され、研修受講履歴記録作成、資質向上に関する「対話と奨励」が制度化されると同時に教育免許更新制が発展的に解消されました。そして、「新たな教師の学びの姿」の効率的、効果的な実施に資するよう、この度構築されたのが全国教員プラットフォームです。

「プラットフォーム」を使って何ができるのか ～主な機能の紹介～

プラットフォームは、「新たな教師の学び」の効率的・効果的な実施に資するため、教育委員会や大学、公益法人等が登録した研修動画を視聴することができる教員研修プラットフォームと、プラットフォームで受講した研修の受講履歴記録を作成する研修受講履歴記録システムと、両方の機能を兼ね備えたものです。ここでいう研修とは、短時間に視聴することができるオンデマンド研修動画のみならず研修会場に集まって実施する集合研修やオンラインによるライブ配信により実施される研修などあらゆる実施方法の研修をさします。そして、プラットフォームは共同運用に参加する教育委員会の経費負担のもと、独立行政法人教職員支援機構により一体的に運用が進められます。今後この取組は、教育委員会や所属する教師にとって、機能的に運用されていきます。本市においては、教員研修プラットフォームについて、令和七年度の完全運用を目指し、今年度は運用のテスト期間と位置づけ、活用を推進してまいります。

7月 教育研究所事業

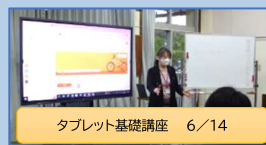
- 7/4日(木) 初任者研修⑦
- 9日(火) 中堅教諭等資質向上研修会③(道徳・特活)
- 10日(水) ICT情報教育推進部会③(オンライン)
- 17日(水) 中堅教諭等資質向上研修会④
- 22日(月) 教育講演会(Web開催～8/23)
中堅教諭等資質向上研修会⑤(社会研修体験～8/23)
- 26日(月) 情報教育講座Ⅱ(学校ポータル)
- 29日(月) 教職2年目研修(オンライン)
- 30日(火) 教職3年目研修
- 31日(水) 初任者研修⑧

令和6年度 第122期教育研究員

6/28(金)	検証授業(島田研究員、古蔵小学校)
7/1(火)	検証保育(屋嘉比研究員、城南こども園)
12(金)	検証授業(大城研究員、識名小学校)
23(火)	中間検討会Ⅱ



指導案検討会 6/4



タブレット基礎講座 6/14

□初任研学級経営訪問(5/13～6/26)



開南小 大嶺 惇 教諭 6/25



仲井真中 砂川 住恵 教諭 6/26

□各種研修・講座



教育法規講座Ⅰ 6/10、Ⅱ 6/17 講師：比嘉俊博氏



情報教育研修②(情報モラル) 6/12 講師：高宮城修氏



初任研⑥(しまくとぅばの活用) 6/13 講師：上江洲朝男氏



中堅教諭等資質向上研修代表授業 石嶺中 中泉和美 教諭 6/19

★復活 ブラッシュアップ実践講座

今年度、夏休みに講座を開催します。内容は、生徒指導、国語、算数、理科(ICT)。詳しくは右のQRコードから、案内をご覧ください。

